

ボランティアスタッフ募集

私たちの活動に力をお貸しください。あなたに出来ることをお願いしたいと思います。(イベント運営サポート、事務局サポート、PPT資料作成、HP制作・管理、ファンドレイジング業務補助、メール対応など)

NPO会員申込み&寄付

マタハラNetは、皆様の会費と寄付金により運営されています。皆様のご支援をお願いいたします。(会員規約はHPよりご確認ください)

- 正会員(個人) 2,000円/年
 - 正会員(法人) 50,000円/年
 - 賛助会員(個人) 1口1,000円/年
 - 賛助会員(法人) 1口5,000円/年
 - 寄付 1,000円より
 - マンスリーサポーター* 1,000円より/月
- *お手数ですが、PayPalよりお申込みください

お振込先

マタハラNetのブログの“活動を応援する”ページにて、ご確認ください。
※Paypalを利用したクレジットカードからのご寄付も可能です。



- 銀行名 三井住友銀行
 - 金融機関コード 0009
 - 店番 334
 - 店名 たまプラーザ支店
 - 口座番号 0544014
 - 口座名義 トクテイヒエイリカソドウホウジン マタニティハラスメントタイサクネットワーク
- 振込日と氏名、住所、会費・寄付金の内訳を以下メールアドレスまでご連絡ください。
manage.matahara@gmail.com

代表理事 小酒部さやか



■経歴

- 1996年3月 私立桐蔭学園高校 卒業
- 1999年3月 明治学院大学法学部法律学科 中退
- 1999年4月 すいどーばた美術学院予備校 (奨学金生採用)
- 2001年4月 多摩美術大学美術学部 グラフィックデザイン科 入学
- 2005年3月 多摩美術大学美術学部 グラフィックデザイン科 卒業
- 2005年4月 (株)アサツディ・ケイ 入社
クリエイティブ職(正社員)
アートディレクターとして採用
商品開発、ブランド開発、平面広告、パッケージデザイン、CF制作に従事

その後、転職した会社で、契約社員として雑誌の編集業務に従事する中、マタニティハラスメントの被害に遭う。
2014年7月 マタハラNet~マタニティハラスメント対策ネットワーク~ 設立

2015年3月、女性の地位向上などへの貢献をたたえるアメリカ国務省の「国際勇気ある女性賞」(International Woman Of Courage Award 2015)を、日本人で初めて受賞。
国際平和や社会正義・倫理問題を研究する機関「カーネギー・カウンシル」上級研究員の取材を受けるなど国内・海外を問わず多数のメディアに注目されている。
ホワイトハウスでのミッシェル・オバマ夫人との対談や、安倍首相、ケネディ駐日大使との登壇も経験。
女性も男性も、若者も高齢者も、また育児や介護をしている方など、さまざまな状況の人々の多様な働き方を肯定し、安心して働き続けることのできる思いやりある社会の実現のため、日々活動を行っている。

■メディア出演

- NHK「おはよう日本」
- ハフィントンポスト
- The Japan Times
- 朝日、読売、日経、産経、東京、その他地方紙
- TBS、フジテレビ、テレビ朝日、日本テレビ、テレビ東京など民放各局
- ロイター通信、時事通信、共同通信
- CNN (アメリカ)、ABC (オーストラリア)、Ajazeera (カタール)など
- フランス日刊誌「Liberation」、イタリア雑誌「Internazionale」など
- アメリカの外交問題評議会 (CFR) が発行する「フォーリン・アフェアーズ (Foreign Affairs) 」
- フランス・ドイツ共同テレビ(ARTE)密着ドキュメンタリー
- NHK「NEWS WEB」生出演
- 関西テレビ「ワンダー」コメンテーターとして生出演
- 日本テレビ「スッキリ!」生出演
- テレビ東京BSジャパン「日経プラス10」生出演
- 日経ウーマンオンライン
- 女性自身「シリーズ人間」
- 婦人公論「職場で言えない女の本音」
- 週刊女性「ヒットを仕掛けた! スーパーウーマン」
- NHKEテレ「戦後史証言プロジェクト」
- NHKBBS1「キャッチ世界の視点」
- FNNドキュメンタリー大賞ノミネート作品「東京子育て働く母」
- TBSラジオ「荻上チキSession」生出演
- TBSラジオ「渋谷和宏・ヒント!」
- NHKラジオ「先読み夕方ニュース」生出演
- 朝日新聞出版「AERA」表紙

その他多数



-マタニティハラスメント対策ネットワーク-



<http://www.mataharanet.org>

マタハラNet 検索

マタハラNetとは

理念・目的

安心して妊娠、出産、子育てしながら
働き続けられる社会の実現

被害に遭われた方に向けて

マタニティハラスメント
に対処するための情報を
提供し被害者の取れる選
択肢を示すこと

体験を共有することで
被害者の悩みを少しでも
軽くすること



企業・社会に向けて

マタニティハラスメントを減少さ
せる啓蒙活動

講演

マタニティハラスメント、働き方改革、その他ご依頼
いただいたテーマ（女性の働き方支援、自己実現な
ど）で講演させていただきます。

<実績>

東京・横浜・京都弁護士会、ブラック企業対策ユニオン、名古屋私立
大学、明治大学、同志社大学、共立女子大学、NPO法人ヒューマン・
ライツ・ナウ、獨協大学、他

企業・自治体研修

あなたの職場でマタハラの加害者を出さないために、
何がマタハラなのか、マタハラの実態、NGワード、
NG対応、その予防策を研修させていただきます。

<実績>

奈良県自治研修所

<今後の予定>

産業能率大学総合研究所、岐阜県、茨城県レイクエコー、宮崎県庁人
権同和対策課、他

問い合わせ先

against.matahara@gmail.com

マタハラNetの1年回の活動報告

2014

7月	<ul style="list-style-type: none"> 7/1 マタハラNet立ち上げ 7/1 Facebookアカウント開設 情報発信開始 7/21 Blog 開設 情報発信開始
8月	<ul style="list-style-type: none"> 8/15 Twitterによる情報発信開始
9月	<ul style="list-style-type: none"> 9/4 メールマガジン開始 9/5-23 女性活躍推進新法署名キャンペーン 9/24 署名を厚労省に提出(記者会見) 9/29 院内集会参加 (衆議院第一議員会館)
10月	<ul style="list-style-type: none"> 10/24 広島の理学療法士不当降格問題、最高裁判決を踏まえ声明文発表 (日本外国特派員協会にて)
11月	<ul style="list-style-type: none"> ユーキャン新語・流行語大賞TOP10に“マタハラ”
12月	<p>被害者女性との情報交換を目的とした“お茶会”を月1回程度開催</p>

2015

1月	<ul style="list-style-type: none"> 1/14 第5回交流会 1/16-26 マタハラ被害実態アンケート調査
2月	<ul style="list-style-type: none"> 2/8 NPO法人設立総会
3月	<ul style="list-style-type: none"> 3/1-13 米 국무省 International Visitor Leadership program を代表が受講 3/7 代表が「国際勇気ある女性」賞を受賞 (米 국무省より) 3/31 マタハラ白書抜粋版 発表(記者会見) 3/31 脱マタハライベント開催 (サイボウズ株式会社共催)
4月	<ul style="list-style-type: none"> 4/9 Japan WIN Conference 代表登壇
5月	<ul style="list-style-type: none"> 5/9 日仏グローバル討論会 代表登壇 5/21 内閣府男女共同参画会議 代表が有識者として登壇
6月	<ul style="list-style-type: none"> 6/24 マタハラNetメンバー合同記者会見 6/29 ACCJウメンズインビジネスサミット 安倍首相、ケネディ駐日大使と共に登壇 6/30 NPO法人 マタハラNet 発足